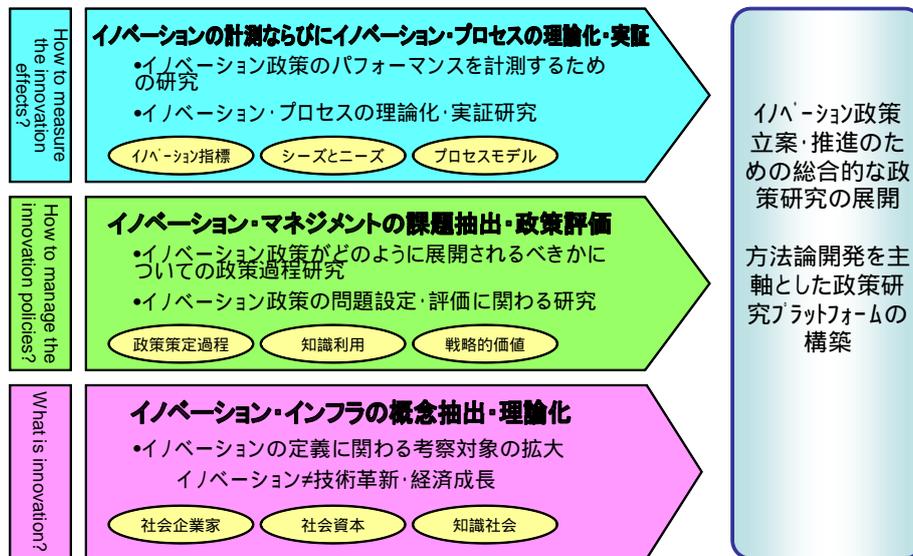


- 1. イノベーション政策及び政策分析手法に関する国際共同研究(第3期)
International joint research on innovation policy and policy analysis method

キーワード	科学技術政策、イノベーション、政策研究
Key Word	S&T Policies, Innovation, Policy Analysis

1. 調査の目的

近年、グローバル化の進展と経済社会の持続的成長の実現の必要性を踏まえ、世界各国はイノベーションに関する戦略・計画を相次いで発表している。我が国においても長期戦略指針「イノベーション25」を平成19年6月に閣議決定しており、行政機関には具体的なイノベーション政策立案能力の向上が求められている。本調査研究では、イノベーション及び科学技術の振興の実現に資するため、イノベーション政策及び科学技術政策の立案に資する政策研究並びに政策分析に関する諸研究を展開し、科学技術政策と経済社会政策を結ぶ政策研究のプラットフォームを構築することを目的としている。



イノベーション国際共同研究事業の目標

2. 調査研究成果概要

(1) 調査の内容

本調査研究では、イノベーション政策のテーマを大きく三つの領域に分け、5つの研究会と2つのワーキンググループから研究体制を構築し、調査研究を実施した。研究会の詳細は次の通りである。

・イノベーションの計測ならびにイノベーション・プロセスの理論化・実証

1. 科学技術統計応用調査研究会 座長: 丹羽富士雄(政策大学院大学教授)

科学技術統計調査の個票データを活用したデータベースを構築し、企業活動とイノベーション政策に関わる計量経済分析を実施。

2. イノベーションの経済分析 座長: 中野諭(慶応義塾大学研究員)

本研究では、生産性の飛躍的向上や新しい技術・プロダクトがもたらす製品レベルでのイノベーションの効果を経済分析手法によって計測した。

・イノベーション・マネジメントの課題抽出・政策評価

3. 政策及び政策分析手法研究会 座長: 城山英明(東京大学教授)

本研究では、科学技術基本計画のような戦略レベルの政策策定において、国民のニーズを反映させる仕組みとしての政策研究の成果の活用、政策策定プロセスのあり方を提示する。

4. 知識社会研究会 座長:妹尾大(東京工業大学准教授)

イノベーションは膨大な知識の活用の上に成立するものである。本研究では特定の知識コミュニティにおける知識活用の実態を大規模文献処理技術によって定量的に分析する方法論を確立し、ユーザーの知識利用ニーズの観点から情報の構造化・視覚化するツールを開発した。

.イノベーション・インフラの概念抽出・理論化

5 - 1 社会イノベーション研究会・社会起業家研究 WG 座長:渡辺孝(芝浦工大教授)

近年注目を浴びている社会起業家について、事例分析を通じて社会基盤としての役割を検討するとともに、諸外国の社会起業家に関する法的枠組みを精査し、制度面からみた社会起業家の位置づけを整理した。

5 - 2 社会イノベーション研究会・ソーシャルキャピタル WG 座長:山内直人(大阪大学教授)

クラスター政策などの地域科学技術イノベーション政策の事例分析や定量分析を通じ、政策運用段階におけるソーシャルキャピタル(社会関係資本)の関わりと有用性について議論した。

(2)主な成果

各研究会報告書

各研究会の報告書は内閣府経済社会総合研究所のHPで公開されている。

URL:http://www.esri.go.jp/jp/workshop/080313/080313_main.html

出版物

社会起業家WGの成果として、英語版冊子を発行した。

“Cases of Social Innovation in Japan 2008”

URL:http://www.soc.titech.ac.jp/soc-entre/pdf/data/casebook_e.pdf

国際シンポジウム・ワークショップの開催

調査研究事業の一環として、イノベーション政策に関わる下記の国際シンポジウム、ワークショップを開催した。

ESRI 国際フォーラム 2009 「社会変革に向けた新しいイノベーション政策」

日時:2009年3月9日・10日

場所:丸ビルホール、三菱ビル M+

URL:<http://www.simul-conf.com/innovation/>

国際シンポジウム「社会起業家を育てる大学教育と社会起業家研究」

日時:2009年1月26日

場所@:三菱ビル M+

URL:http://www.soc.titech.ac.jp/soc-entre/pdf/report/20090124_symposium.pdf

学会共同ワークショップ 2009 「国の科学技術・イノベーション戦略と学協会の役割」

日時:2009年3月17日

場所:政策研究大学院大学 想海樓ホール

URL:<https://www.iftech.or.jp/sym0317/>